

大学の整備費及び運営費の試算について

1 試算の基本的な考え方

(1) 試算の考え方

- ①具体的な設置学部、大学定員、整備場所(立地)等の想定をおかないため、全国の公立大学について公表資料等をもとに平均的な経費を求める。
なお、土地購入費・造成費は除く。
- ②文系、理系等によって施設・設備等に違いがみられることから、令和2年度の公立大学94校の中から一定のグループに分類する。また、外れ値が大きいと、平均を押し上げる、または、押し下げる影響が大きいため、外れ値等を除く。
- ③具体的には、平均建設単価、学生1人あたりの建物面積や経費等をもとに試算を行う。

(2) 対象大学選定の考え方

- 令和2年度の全国公立大学94校の中から次の条件で対象を選定する。
- ①94校のうち、学部をおかず、大学院をおく大学院大学を除くと、92大学。
 - ②①の92校のうち、三重県立の大学として看護大学があるため、看護学部・看護学科等を有する大学を除くと、42大学。
 - ③②の42校のうち、中央値が学生数1,256人(学生数が少ない順で21番目の1,246人(公立鳥取環大)、学生数が多い順で21番目の1,267人(山口東京理大)の平均)であるため、中央値の前後750人程度の大学(学生数500人~2,000人)を対象とし、学生数500人未満の大学と2000人以上の大学を除くと、30大学。
 - ④③の30校のうち、一人あたり建物面積の平均値が30.9㎡であるため、平均値の2倍程度の60㎡を超える大学を除くと、27大学。

(3) 分類

- ①文系、理系等の学部の構成に応じて、一定のグループになるよう分類する。

分類	各分類の説明
A類	文学部、経営学部、経済学部等文系の学部で構成する大学のグループ
B類	工学部、薬学部、コンピュータ理工学部等理系の学部で構成する大学のグループ
C類	地域経済学部、国際経済学部等文系の学部に加え、情報学部、人間生活学部、社会福祉学部等の理系、家政系、福祉系の学部などで構成する大学のグループ
D類	美術学部、音楽学部、造形学部等芸術系の学部で構成する大学のグループ

②①に沿って、(2) ④の 27 大学を分類すると、次のとおりとなる。

分類	大学名	学部名			学生数 (人)	一人あ たり建 物面積 (㎡)
A 類 7 大 学	奈良県立大学	地域創造学部			657	18.9
	宮崎公立大学	人文学部			901	21.1
	国際教養大学	国際教養学部			920	37.4
	群馬県立女子大学	文学部	国際コミュニケーション学部		989	25.6
	福山市立大学	教育学部	都市経営学部		1,096	19.7
	青森公立大学	経営経済学部			1,294	23.3
	釧路公立大学	経済学部			1,395	14.6
B 類 7 大 学	岐阜薬科大学	薬学部			761	46.7
	公立千歳科学技術大学	理工学部			1,046	20.0
	公立ほこだて未来大学	システム情報科学部			1,230	25.5
	山陽小野田市立 山口東京理科大学	工学部	薬学部		1,267	26.3
	会津大学	コンピュータ理工学部			1,269	40.8
	前橋工科大学	工学部			1,327	22.3
	公立諏訪東京理科大学	工学部			1,356	20.1
C 類 6 大 学	福知山公立大学	地域経営学部	情報学部		619	22.8
	長野県立大学	グローバルビジネス学部	健康発達学部		727	37.9
	福岡女子大学	国際文理学部			1,072	40.8
	新潟県立大学	国際地域学部	国際経済学部	人間生活学部	1,222	16.3
	公立鳥取環境大学	環境学部	経営学部		1,246	25.8
	長野大学	社会福祉学部	環境マテリアル学部	企業情報学部	1,456	12.2
D 類 7 大 学	沖縄県立芸術大学	美術工芸学部	音楽学部		549	53.1
	金沢美術工芸大学	美術工芸学部			718	39.3
	愛知県立芸術大学	美術学部	音楽学部		1,021	47.2
	京都市立芸術大学	美術学部	音楽学部		1,037	35.4
	長岡造形大学	造形学部			1,064	21.9
	尾道市立大学	経済情報学部	芸術文化学部		1,454	16.6
	静岡文化芸術大学	文化政策学部	デザイン学部		1,465	30.8
					29,158	26.9

2 整備費

(1) 建設費

①建設単価

国土交通省「建築着工統計調査」に基づき、「教育・学習支援業*1用建築物(学校教育*2用)」(鉄骨鉄筋コンクリート造、鉄筋コンクリート造)の5ヶ年度分(平成28年度～令和2年度)のデータから建設単価を計算。

$$\text{工事予定額} \quad \text{消費税} \quad \text{床面積} \quad \text{1m}^2\text{あたり建設単価}$$

$$2,436,365,230 \text{ 千円} \times 1.1 \div 7,511,861 \text{ m}^2 = 357 \text{ 千円/m}^2$$

- *1 日本標準産業分類の大分類「O-教育、学習支援業」の用に供せられる建築物
 *2 日本標準産業分類の中分類「81-学校教育」の用に供せられる建築物
 (幼稚園、小学校、中学校、高等学校、高等教育機関等)

②学生一人あたり建物面積

大学改革支援・学位授与機構「大学基本情報」のデータから、大学の分類ごとに学生1人あたり建物面積を計算。

(単位：m²、人)

分類	対象大学 建物面積合計		対象大学 学生数合計		一人あたり 建物面積
全体	783,159	÷	29,158	=	26.9
A類	163,412	÷	7,252	=	22.5
B類	229,867	÷	8,256	=	27.8
C類	155,144	÷	6,342	=	24.5
D類	234,736	÷	7,308	=	32.1

③学生一人あたり建設費

上記①、②をもとに学生一人あたり建設費を計算。

(単位：千円、m²)

分類	1m ² あたり建設 単価		一人あたり 建物面積		学生一人あたり 建設費
全体	357	×	26.9	=	9,603
A類	357	×	22.5	=	8,033
B類	357	×	27.8	=	9,925
C類	357	×	24.5	=	8,747
D類	357	×	32.1	=	11,460

(2) 資産（土地・建物を除く。構築物、工具器具備品、図書、ソフトウェア等）

①学生一人あたり資産額

土地・建物を除く資産について、各公立大学が公表する財務諸表のデータから、大学の分類ごとに学生一人あたり資産額を計算。

(単位：千円、人)

分類	対象大学 資産額合計		対象大学 学生数合計		学生一人あたり 資産額
全体	29,669,814	÷	25,731	=	1,153
A類	5,235,949	÷	6,156	=	851
B類	9,728,372	÷	7,495	=	1,298
C類	6,528,370	÷	6,342	=	1,029
D類	8,177,122	÷	5,738	=	1,425

※福山市立大学、岐阜薬科大学、沖縄県立芸術大学、愛知県立芸術大学の数値がないことから、計算に含めない。

※地方独立行政法人に出資される財産は時価評価額。土地、建物の不動産の評価方法としては、不動産鑑定評価額をもってする方法等が適当とされている。不動産鑑定評価額と取得価額等との乖離がみられるため、試算の対象から除いている。

(3) 規模別の整備費

具体的な設置学部、大学定員、整備場所（立地）等の想定をおかない中、学生数の規模が500人～2000人の大学を対象にしていることから、定員800人（1学年200人）、定員1200人（1学年300人）、定員1600人（1学年400人）、定員2000人（1学年500人）の規模区分で試算。

規模別の整備費は、上記（1）、（2）をもとに定員を乗じて計算。

①定員800人（1学年200人）

(単位：千円)

分類	建設費 一人あたり建設費×定員	資産額 一人あたり資産額×定員	整備費 左記建設費+左記資産額
全体	7,682,400	922,400	8,604,800
A類	6,426,400	680,800	7,107,200
B類	7,940,000	1,038,400	8,978,400
C類	6,997,600	823,200	7,820,800
D類	9,168,000	1,140,000	10,308,000

②定員 1200 人（1 学年 300 人）

（単位：千円）

分類	建設費	資産額	整備費
	一人あたり建設費×定員	一人あたり資産額×定員	左記建設費+左記資産額
全体	11,523,600	1,383,600	12,907,200
A類	9,639,600	1,021,200	10,660,800
B類	11,910,000	1,557,600	13,467,600
C類	10,496,400	1,234,800	11,731,200
D類	13,752,000	1,710,000	15,462,000

③定員 1600 人（1 学年 400 人）

（単位：千円）

分類	建設費	資産額	整備費
	一人あたり建設費×定員	一人あたり資産額×定員	左記建設費+左記資産額
全体	15,364,800	1,844,800	17,209,600
A類	12,852,800	1,361,600	14,214,400
B類	15,880,000	2,076,800	17,956,800
C類	13,995,200	1,646,400	15,641,600
D類	18,336,000	2,280,000	20,616,000

④定員 2000 人（1 学年 500 人）

（単位：千円）

分類	建設費	資産額	整備費
	一人あたり建設費×定員	一人あたり資産額×定員	左記建設費+左記資産額
全体	19,206,000	2,306,000	21,512,000
A類	16,066,000	1,702,000	17,768,000
B類	19,850,000	2,596,000	22,446,000
C類	17,494,000	2,058,000	19,552,000
D類	22,920,000	2,850,000	25,770,000

3 運営費負担

(1) 都道府県等負担額

公立大学は、授業料等の学生からの納付金と設置団体である都道府県等の負担などにより運営されている。

都道府県等負担額とは、設置団体である都道府県等が公立大学の運営に支出する費用のことである。

①学生一人あたり都道府県等負担額

一般社団法人公立大学協会から令和2年度のデータを提供いただき、大学の分類ごとに学生1人あたり都道府県等負担額を計算。

(単位：千円、人)

分類	対象大学 都道府県等負担額合計		対象大学 学生数合計		学生一人あたり 都道府県等負担額
全体	30,431,807	÷	29,158	=	1,044
A類	4,230,870	÷	7,252	=	583
B類	11,931,372	÷	8,256	=	1,445
C類	5,567,465	÷	6,342	=	878
D類	8,702,100	÷	7,308	=	1,191

(2) 基準財政需要額

都道府県等が負担する公立大学の運営に係る経費については、普通交付税の基準財政需要額に算入される形で措置されている。

①学生一人あたり基準財政需要額

一般社団法人公立大学協会から令和2年度のデータを提供いただき、大学の分類ごとに学生1人あたり基準財政需要額を計算。

(単位：千円、人)

分類	対象大学 基準財政需要額合計		対象大学 学生数合計		学生一人あたり 基準財政需要額
全体	22,524,765	÷	29,158	=	773
A類	2,407,570	÷	7,252	=	332
B類	12,353,495	÷	8,256	=	1,496
C類	3,324,887	÷	6,342	=	524
D類	4,438,813	÷	7,308	=	607

(3) 実質的負担額

具体的な設置学部、大学定員、整備場所（立地）等の想定をおかない中、学生数の規模が500人～2000人の大学を対象にしていることから、定員800人（1学年200人）、定員1200人（1学年300人）、定員1600人（1学年400人）、定員2000人（1学年500人）の規模区分で試算。

規模別の都道府県等負担額、基準財政需要額は、上記（1）、（2）をもとに定員を乗じて計算。都道府県等負担額から基準財政需要額を差し引いたものが都道府県等の実質的負担額となる。

①定員800人（1学年200人）

（単位：千円）

分類	都道府県等負担額 一人あたり負担額×定員	基準財政需要額 一人あたり需要額×定員	実質的負担額
全体	835,200	618,400	216,800
A類	466,400	265,600	200,800
B類	1,156,000	1,196,800	-40,800
C類	702,400	419,200	283,200
D類	952,800	485,600	467,200

②定員1200人（1学年300人）

（単位：千円）

分類	都道府県等負担額 一人あたり負担額×定員	基準財政需要額 一人あたり需要額×定員	実質的負担額
全体	1,252,800	927,600	325,200
A類	699,600	398,400	301,200
B類	1,734,000	1,795,200	-61,200
C類	1,053,600	628,800	424,800
D類	1,429,200	728,400	700,800

③定員1600人（1学年400人）

（単位：千円）

分類	都道府県等負担額 一人あたり負担額×定員	基準財政需要額 一人あたり需要額×定員	実質的負担額
全体	1,670,400	1,236,800	433,600
A類	932,800	531,200	401,600
B類	2,312,000	2,393,600	-81,600
C類	1,404,800	838,400	566,400
D類	1,905,600	971,200	934,400

④定員2000人（1学年500人）

（単位：千円）

分類	都道府県等負担額 一人あたり負担額×定員	基準財政需要額 一人あたり需要額×定員	実質的負担額
全体	2,088,000	1,546,000	542,000
A類	1,166,000	664,000	502,000
B類	2,890,000	2,992,000	-102,000
C類	1,756,000	1,048,000	708,000
D類	2,382,000	1,214,000	1,168,000